

福岡県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

福岡県の4月時点での景気については、生産活動は足踏みしており、個人消費は後退しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1. 生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

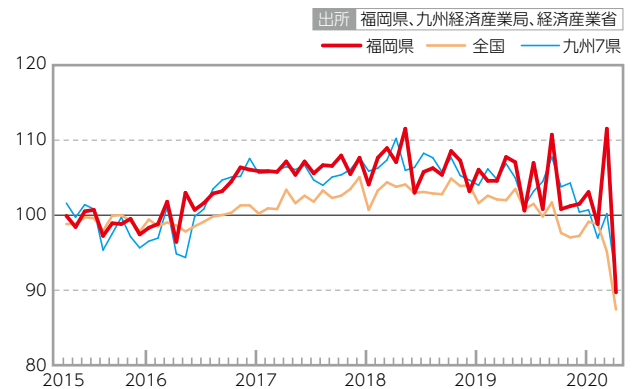
4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比20.2%減の89.4となりました。

主要業種では「汎用・生産用機械」が上昇しましたが、「食料品・たばこ」「鉄鋼」「輸送機械」は低下しております。

全体としては、足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2. 個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

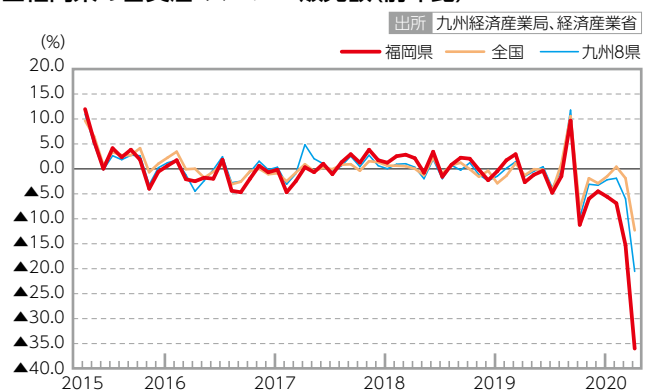
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比36.0%減の約327億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比27.8%減の8,938台、同12.0%減の約371億円となりました。

全体としては、後退しています。

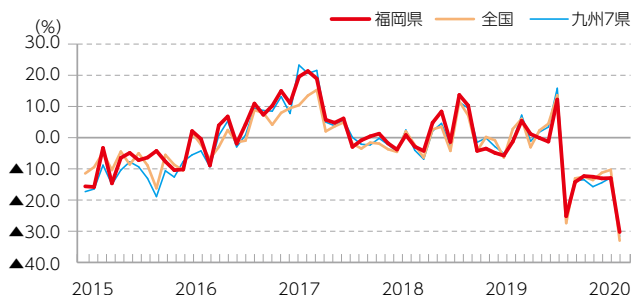
足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





3.住宅建設 | 6ヵ月連続で前年を下回る

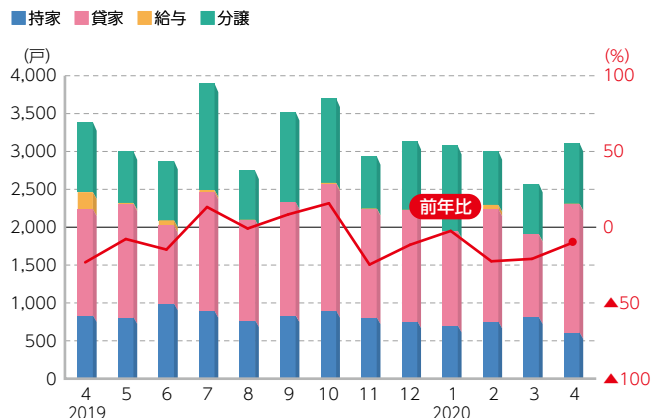
4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.1%減の3,097戸となりました。

「貸家」は前年を下回り、「分譲」「給与」「持家」は前年を上回りました。

総数は6ヶ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を上回る

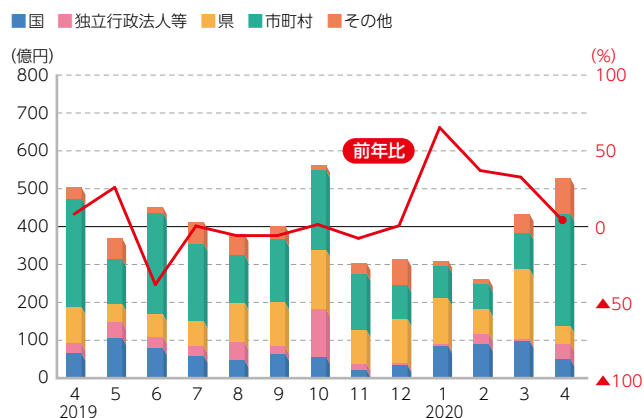
4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比4.8%増の約536億円となりました。

発注者別では、「市町村」「独立行政法人等」「その他」は前年を上回り、「国」「県」は前年を下回りました。

総数では、5ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヶ月連続で前年を下回る

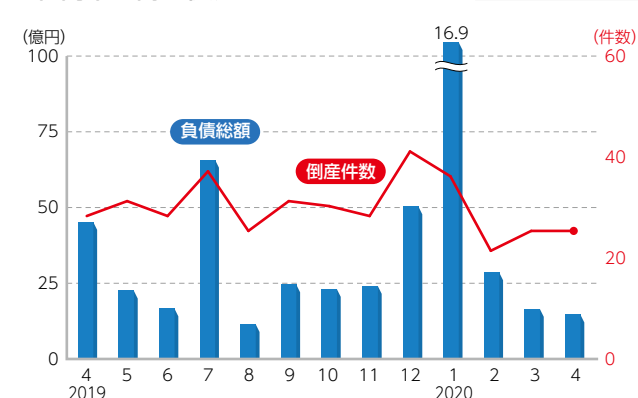
4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月3件減の26件、負債総額が同67.9%減の約14億円となりました。

負債総額は2ヶ月連続で前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、印刷業・建設業・飲食業・運送業等が挙げられます。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

熊本県の4月時点での景気については、生産活動は足踏みしており、個人消費は後退しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

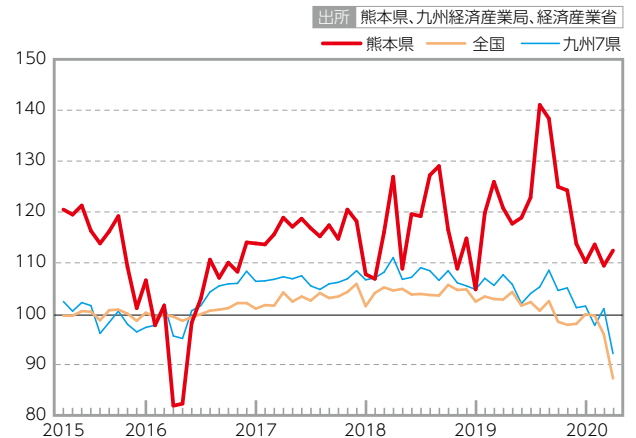
4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.7%増の112.4となりました。

主要業種では、「食料品・たばこ工業」「汎用・生産用機械工業」「輸送機械工業」は低下し、「電子部品・デバイス工業」は増加しました。

全体としては、足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

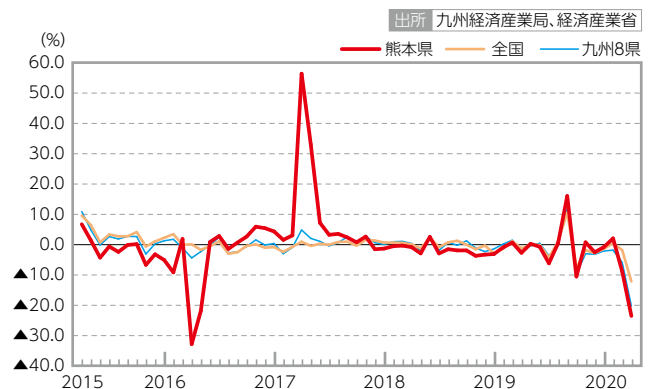
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比23.9%の約93億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数は前年同月比31.8%減の3,332台、コンビニエンスストア販売額は同10.9%減の約121億円となりました。

全体としては、後退しています。

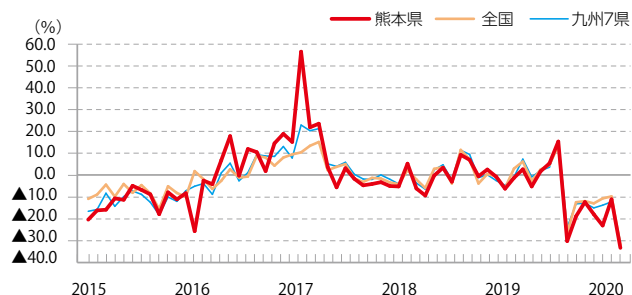
足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



3.住宅建設 | 2ヶ月ぶりに前年を下回る

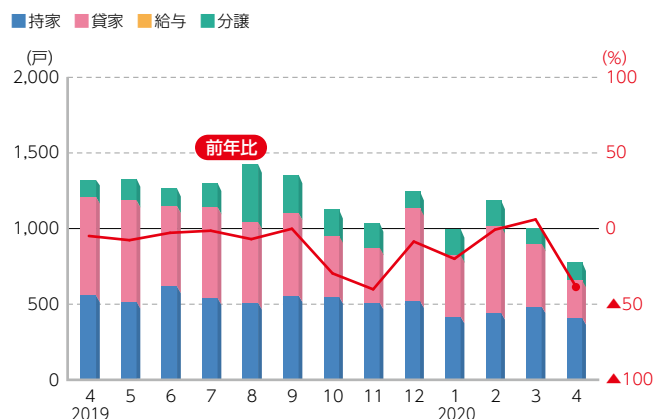
4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比40.9%減の790戸となりました。

「分譲」は前年を上回りましたが、「貸家」「持家」は前年を下回り、「給与」は全年同様で推移しています。

全体では、2ヶ月ぶりに前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

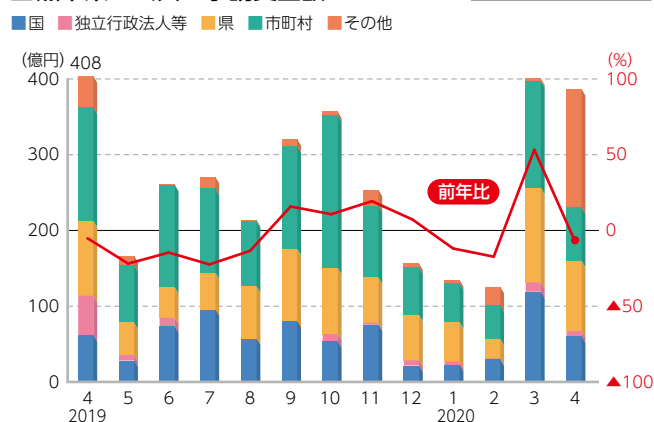
4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が4.2%減の390億円となりました。

発注者別では「その他」が前年を上回り、「独立行政法人等」「国」「県」「市町村」が前年を下回りました。

全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は7ヵ月連続で前年を上回る

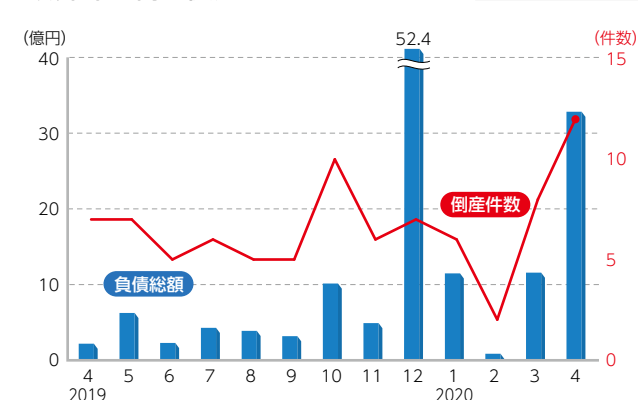
4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の12件、負債総額が同1396.8%増の約33億円となりました。

負債総額は7ヵ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、馬肉加工業・ブライダル業・介護業等となっています。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

長崎県の4月時点での景気については、生産活動は足踏みしており、個人消費は後退しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

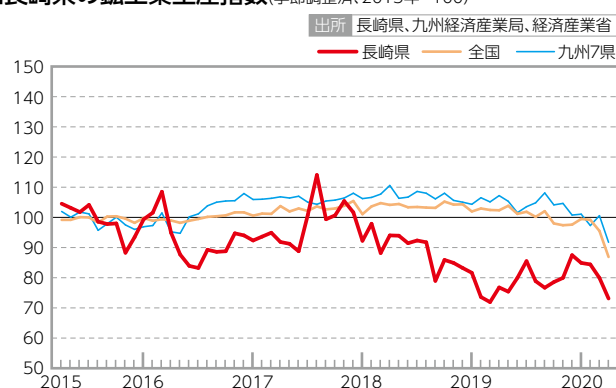
4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比8.6%減の73.2となりました。

主要業種では「汎用・生産用機械工業」が上昇しましたが、「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」「輸送機械工業」が低下しました。

全体としては、足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

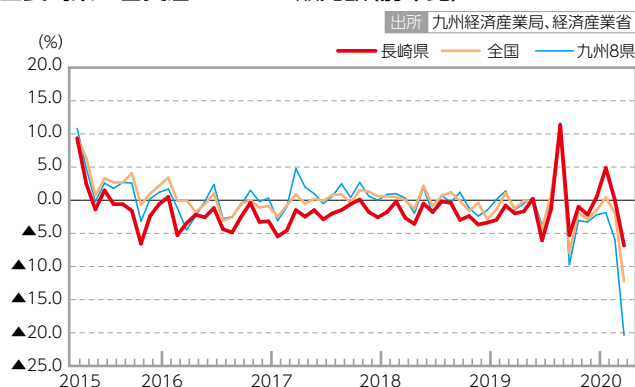
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比7.0%減の約73億円となり、減少しています。

新車登録台数は、前年同月比28.8%減の2,123台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比10.0%減の約79億円となりました。

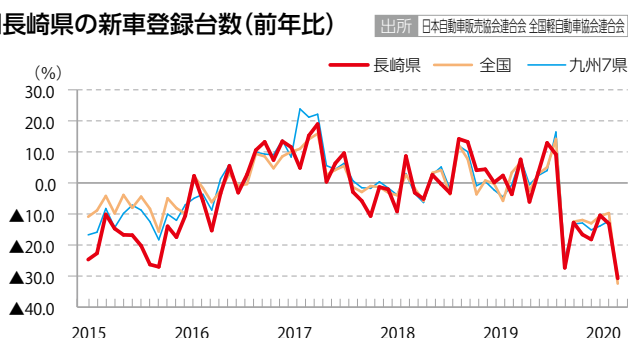
全体としては、後退しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

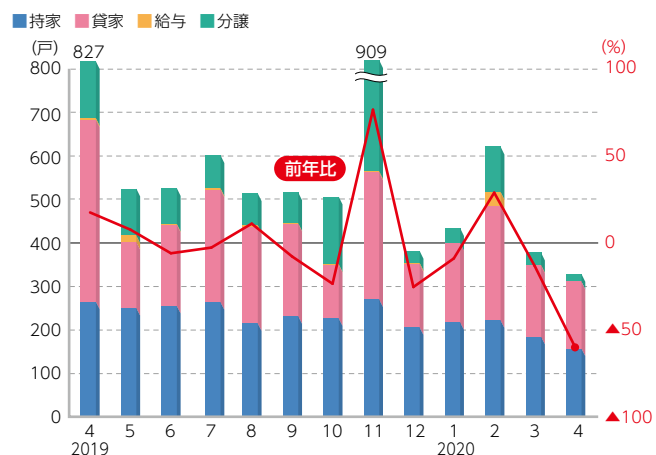
4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比59.6%減の334戸となりました。

「貸家」「給与」「分譲」「持家」の全てで前年を下回りました。

全体として2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



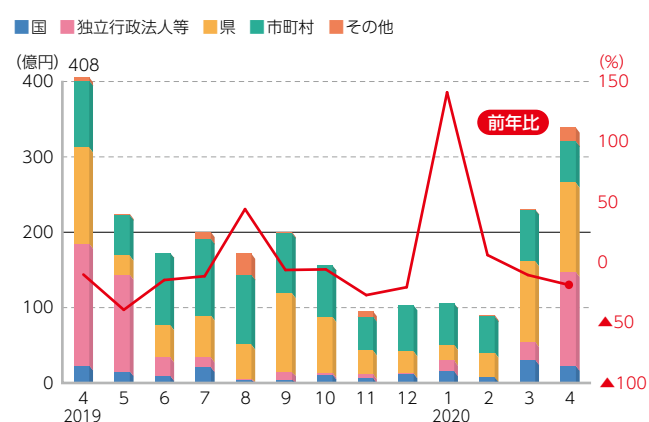
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比15.3%減の約345億円となりました。

発注者別では、「その他」は前年を上回りましたが、「市町村」「県」「国」「独立行政法人等」が前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヶ月ぶりに前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の8件、負債総額が同450%増の約7億円となりました。

負債総額は3ヶ月ぶりに前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種は販売業、旅客業、卸売業が挙げられます。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

佐賀県の4月時点での景気については、生産活動は足踏みしており、個人消費は後退しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

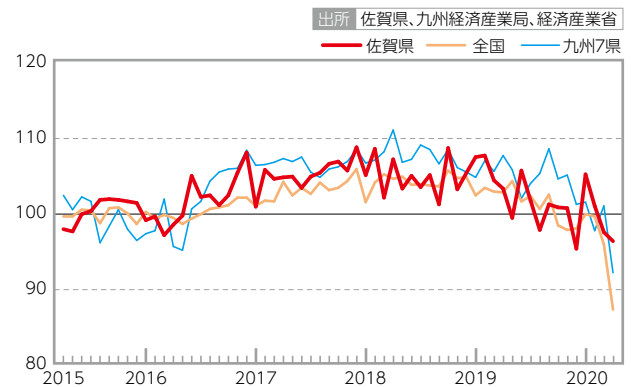
4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.2%減の96.2となりました。

主要業種では、「化学工業」が前年を上回り、「食品工業」「電子部品・デバイス工業」「電気機械工業」の全てが低下しました。

全体としては、足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

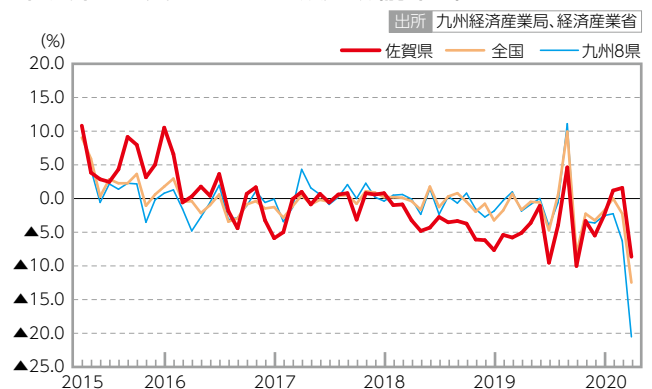
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.5%減の約42億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比29.6%減の1,566台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同9.5%減の約57億円となりました。

全体としては、後退しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





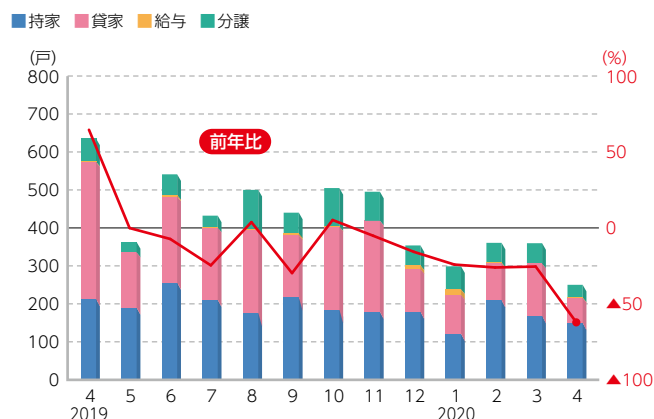
3.住宅建設 | 6ヵ月連続で前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比60.8%減の253戸となりました。

「持家」「分譲」「貸家」は前年を下回り、「給与」は横ばいで推移しました。全体では、6ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



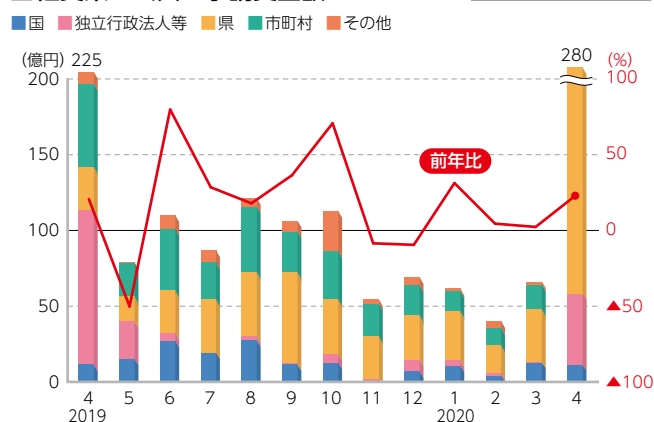
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比24.7%増の約280億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りましたが、「市町村」「県」が前年を上回り、全体では、4ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は減少している

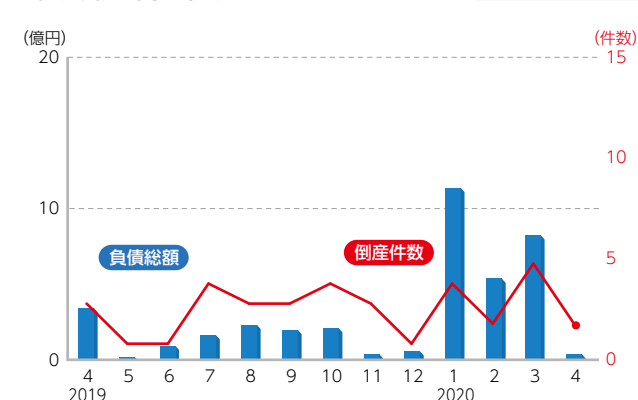
4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の2件、負債総額が同88.5%減の4,000万円となりました。

負債総額は減少しております。

負債総額1億円以上の企業はございません。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

大分県の4月時点での景気については、生産活動・個人消費共に後退しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

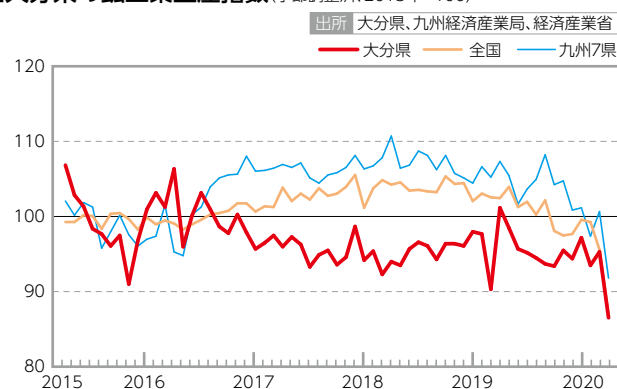
4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比9.2%減の86.7となりました。

主要業種では、「化学・石油製品工業」は前年を上回り、「汎用・生産用・業務用機械工業」「電子部品・デバイス工業」「鉄鋼業」は前年を下回りました。

全体としては、後退しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

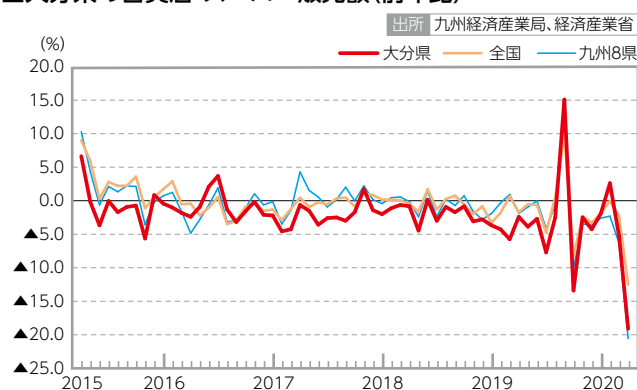
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比19.1%減の約64億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比27.0%減の2,312台となり、コンビニエンスストア販売額は、同10.5%減の約75億円となりました。

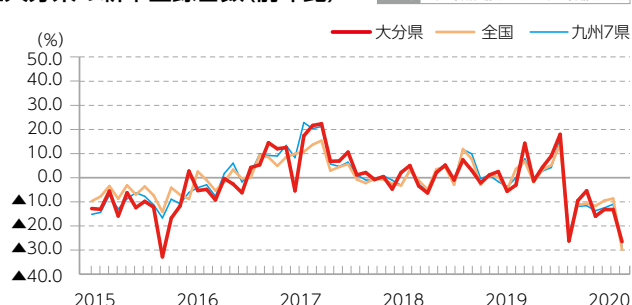
全体としては、後退しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





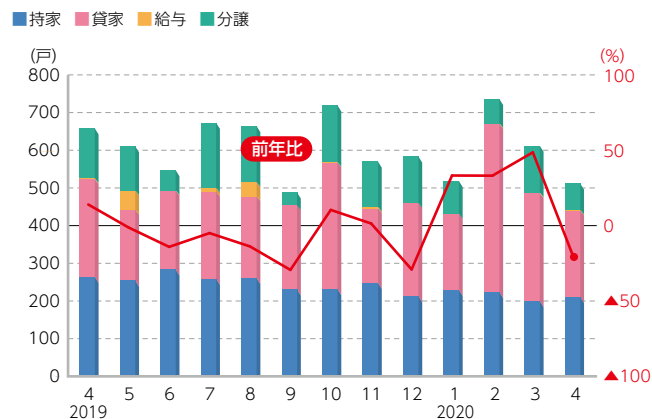
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比21.9%減の520戸となりました。

「貸家」「分譲」「持家」「給与」の全てで前年を下回りました。全体では、4ヶ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



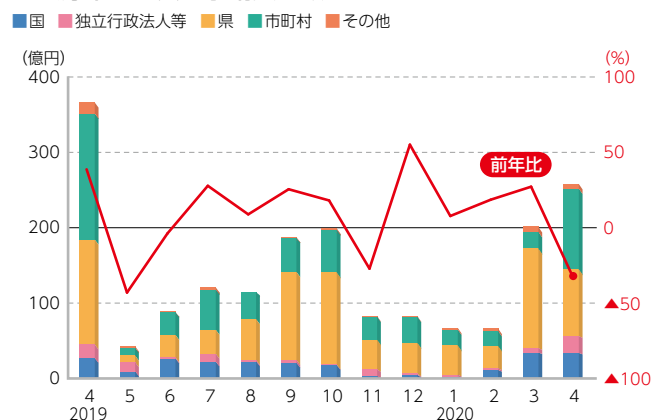
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比29.2%減の約261億円となりました。

発注者別では、「県」「その他」「市町村」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」が前年を上回り、全体では、5ヶ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の5件、負債総額は約2億5,200万円となりました。

負債総額は前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業は業種でみると、設備工事業となっております。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

宮崎県の4月時点での景気については、生産活動は足踏みしており、個人消費は後退しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

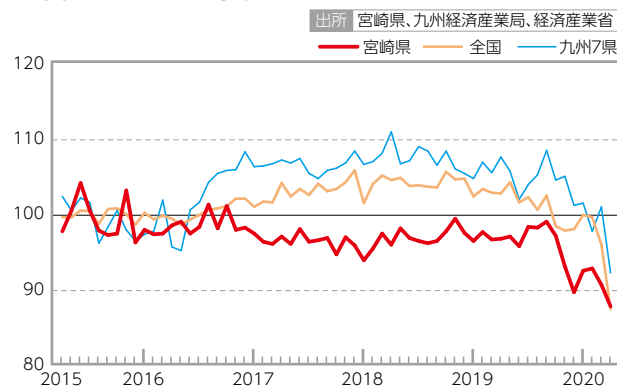
4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.2%減の87.5となりました。

主要業種では、「化学工業」「電気・情報通信機械」が前年を上回り、「電子部品・デバイス工業」「食料品工業」が下回りました。

全体としては、足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

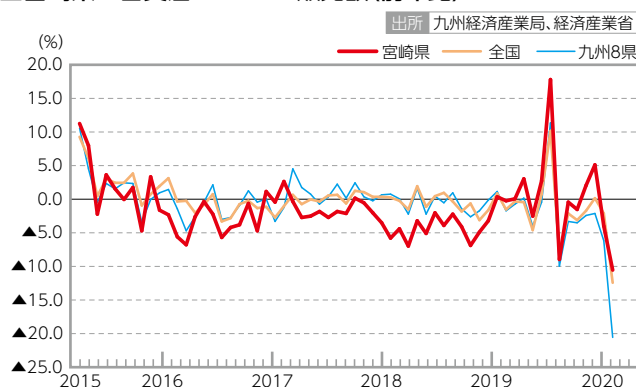
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比10.5%減の約47億円となり前年を下回りました。

また、新車登録台数は前年同月比27.6%減の2,284台、コンビニエンスストア販売額は8.6%減の約67億円となりました。

全体としては、後退しています。

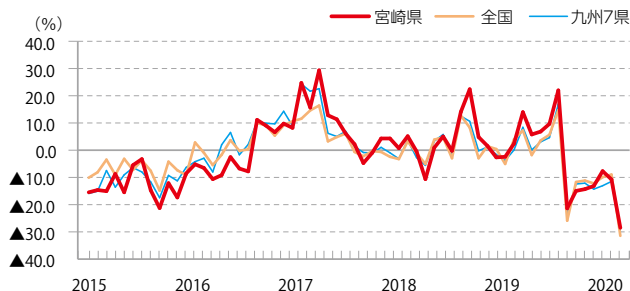
足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



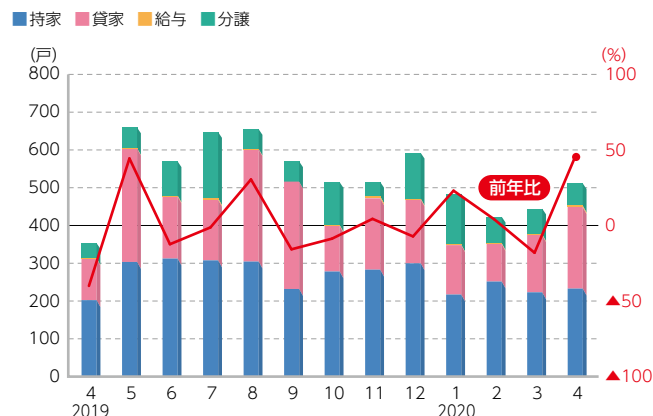
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月46.1%増の520戸となりました。

「分譲」「給与」「持家」「貸家」の全てで前年同月を上回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



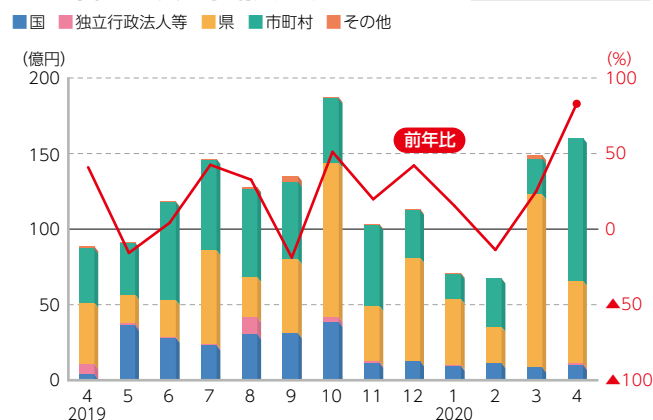
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比84.3%増の約163億円となりました。

発注者別では「独立行政法人等」「その他」が前年を下回りましたが、「国」「市町村」「県」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は4ヶ月連続で前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の4件となりました。

負債総額は4ヵ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業は業種でみると、食品卸業となっています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

(数値は2020年4月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

鹿児島県の4月時点での景気については、生産活動・個人消費共に足踏みしています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

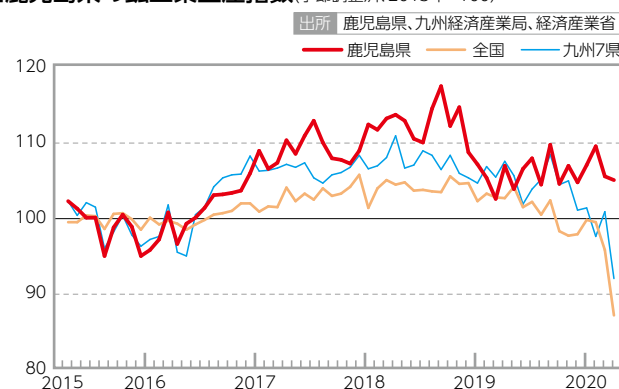
1.生産活動 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.5%減の105.1となり、業種別では「電気・情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」は低下しましたが、「窯業・土石製品工業」「食料品工業」は増加しました。

全体としては、足踏みしています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

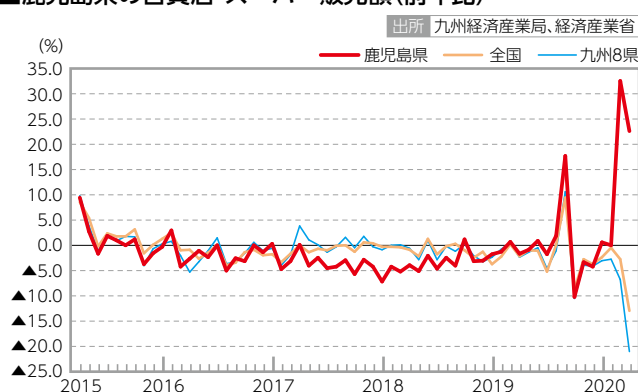
4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比23.8%増の約143億円となり前年を上回りました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比32.2%減の2,744台となりました。

全体としては、足踏みしています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会





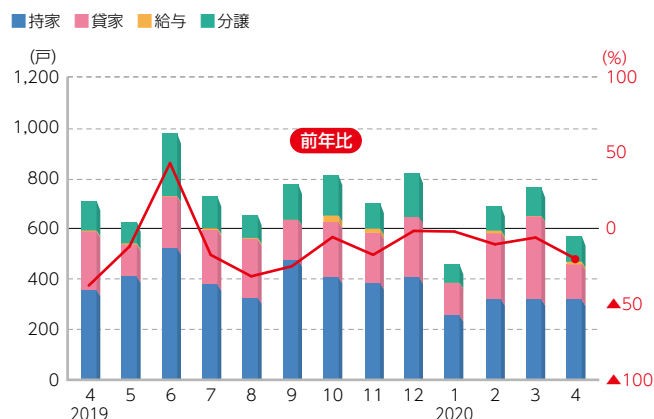
3.住宅建設 | 10ヵ月連続で前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.3%減の580戸となりました。

「給与」は前年同月を上回りましたが、「持家」「分譲」「貸家」は前年を下回りました。全体では、10ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



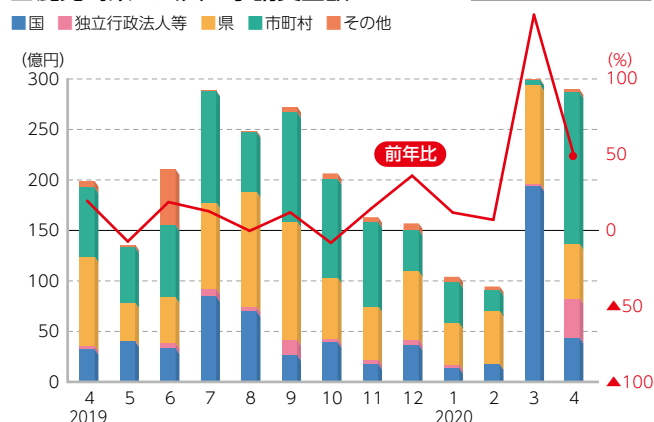
4.公共工事 | 6ヵ月連続で前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比46.2%増の約294億円となりました。

発注者別では、「市町村」「国」「独立行政法人等」全てで前年を上回り、「県」「その他」は前年を下回りました。全体では、6ヵ月連続で前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を下回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の5件、負債総額が同49.0%減の約2.9億円となりました。

負債総額は3ヵ月連続で前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、旅館業が挙げられます。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

